

平成 29 年度多面的機能発揮促進事業 中国四国農政局長最優秀賞 長門市俵山地域農地・水・環境保全管理協定運営委員会

概要

長門市俵山地域農地・水・環境保全管理協定運営委員会は、平成 25 年度に既存の 5 活動組織に新たに取り組を始める 3 集落を加え、8 集落で広域活動組織を設立した。農村環境の保全を目的に農地・水・環境向上対策から取り組を行ってきた活動組織を中心に周辺集落と取り組むことにより、広域組織化として規模拡大を図り、保全活動や交付事務等の効率的な執行やスケールメリットを生かした農業用施設の更新など計画的な活動を可能としたところである。

また、俵山地域の活性化を目的としたNPOと

の連携により、地域の活動の柱である景観づくり活動や都市農村交流、地域福祉等において、地域の資源や歴史を活かし、地域住民と一体となった活動を展開している。

農村環境保全に向けた地域ぐるみでの取組

広域組織化を設立するにあたり、NPOゆうゆうグリーン俵山が事務を担い、俵山の中心にある里山ステーションを拠点施設として地域活性化の推進を図っている。地域として農業を考え、農業者組織の負担を軽減し農業に専念してもらうため、NPOによる事務処理を行うこととした。

活動組織は、「俵山景観づくり委員会」の里山・水保全部会や花の里づくり部会の連携組織となっており、地区内の農地やため池の保全活動に取り組むほか、植栽活動や俵山しゃくなげ園等の景観形成、木屋川の清流を守りホタルが舞う美しい水環境などの環境保全に重点を置いた活動を行っている。

地域農業の担い手の育成・確保

俵山地域では、4つの集落営農法人が設立されており、農業の中心的な担い手となって農地を集積し効率的な経営を行っている。しかし、個々の集落営農法人では経営規模が小さく、新たな事業展開や人材の確保が困難なことから、平成 30 年度に法人連合体を設立する予定である。

法人連合体が設立すれば、長門市で3番目の先進的な取組地域となる。

多面的機能の増進を図る活動

農村環境保全活動の幅広い展開として、水田からの濁水管理に取り組んでいる。地区中央部を流れる二級河川「木屋川」は、ゲンジボタルの発生地として国の天然記念物に指定されているホタルのまちでもある。支流の七重川では、河川プールや川遊びも楽しめところもあり、7月下旬から8月末までに県内外から最多で500人/日の来訪者がある。きれいな自然豊かな川を守るため、農村地域では水田からの濁水防止対策や減農薬など農業による水質保全対策を地域全体で積極的に取り組んでおり、ホタルの舞う清流と減農薬・減化学肥料で育てた「穂垂米（ほたれまい）」を販売している。地域の活動では、都市住民との交流を促進するグリーンツーリズムや子ども農村漁村交流プロジェクトによる農業体験活動等を展開しており、農家での民泊受入など活動組織の構成員が多く参加している。また、女性部による高齢者へのお弁当づくりやゆず加工等の特産品の開発・販売にも力を入れており、環境、福祉等の全てに地域が連携している。





里山ステーション俵山

笑顔あふれる農村都市交流の拠点

「里山ステーション俵山」は、平成22年4月、俵山地域の農産物加工や観光を一元的に推進し、地域の元気を恒常的に持続させ、農村都市交流を深めるための施設として設置された。ここで、様々な体験プログラムが、施設管理団体である「NPO法人ゆうゆうグリーン俵山」により展開されている。

基礎的保全活動



ため池の草刈り

獣害防護柵の管理

獣害防護柵の設置

資源向上活動



施設の機能診断

水路の更新

農村環境保全活動（景観形成）



学校の協力による道路清掃

植栽活動

俵山しゃくなげ園



農村環境保全活動（水質保全）



水田からの濁流対策

穂垂米（ほたれまい）

ホタル祭り

七重川・河川プール

農村都市交流活動



都市交流（体験型教育）

里山朝市

弁当づくり

特産品・加工（長門ゆずさち）

過去の山口県の活動組織が受賞した中国四国農政局長 最優秀賞

No.	受賞年度	市町	活動組織名	活動の概要
5	平成27年度	周南市	向道環境保全会	シバザクラの植栽を契機に新たなコミュニティづくり
4	平成26年度	山口市	阿武川源流保全会	豪雨災害を克服してふるさと再生に挑む
3	平成25年度	阿武町	福の里農地守り隊	地域が主体。地域が一体となった保全・営農活動を実施
2	平成24年度	山陽小野田	平沼田地域の環境を守る会	人・農地プランを活用した持続可能な地域づくり
1	平成23年度	長門市	河原地域資源保全会	多様な外部団体との連携を図る活動を展開